

献 血	※日程が変更になることがあります。			
と き	と ころ	時 間	内 容	備 考
7月3日(火)	上尾市役所	午前9時30分～11時45分、午後1～4時	全血	上尾市主催(☑当日、直接会場へ)

平日夜間・休日診療

【平日夜間診療】

小児科・内科

「平日夜間及び休日急患診療所」(緑丘2-2-27 上尾医療センター内、☎774-2661・☎772-1353)で行っています。

- ▶診療日 月～金曜日(祝日を除く)
- ▶診療時間 午後8～10時(受け付けは午後8時～9時30分)

【休日診療】

小児科・内科・外科

「平日夜間及び休日急患診療所」(上記参照)で行っています。

- ▶診療日 日曜日・祝日・年末年始
- ▶診療時間 午前9時～正午、午後1～4時(受け付けは午前11時30分まで、午後は3時30分まで)

歯科

「北足立歯科医師会休日診療所」(鴻巣市赤見台1-15-23、☎048-596-0275)で行っています。

- ▶診療日 日曜日・祝日
- ▶診療時間 午前9時30分～午後0時30分

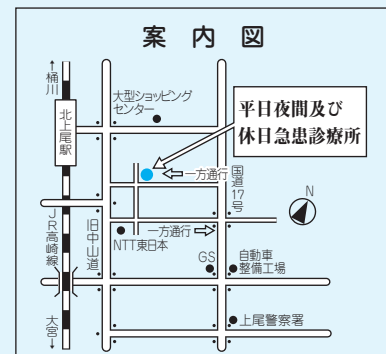
【休日】

産婦人科

8月	当 番 医
5日	木下産婦人科クリニック ☎787-5533・☎787-3801
12日	上尾中央総合病院 ☎773-1111・☎773-7122
19日	ひらしま産婦人科 ☎722-1103・☎722-1146
26日	ナラヤマレディースクリニック ☎771-3659・☎771-3922
▶診療時間 午前9時～正午、午後1～4時	

◆広報掲載の後、当番医の変更が生じる場合もあります。各新聞の埼玉版休日医欄も参考の上、お出掛けください。

- こんな時には、埼玉県救急医療情報センターの県民案内サービスのご利用を！
- ①救急車を呼ぶほどではないが、緊急に受診が必要なとき
- ②休日・祝日、夜間などのとき
- ③どこで診てもらえばよいか分からないとき
診療が可能な医療機関をご案内します。
- ▶電話番号 824-4199(24時間対応)
医療機関・薬局の情報は、県ホームページの埼玉県医療機能情報提供システムも併せてご利用ください。
- 子どもの急な病気に困ったら小児救急電話相談に相談を！
子どもの急病時(発熱、下痢、嘔吐など)の家庭での対処法や受診の必要性について、看護師が電話で相談に応じます。
- ▶相談日時 月～土曜日/午後7～11時
日曜日・祝日・年末年始/午前9時～午後11時
- ▶電話番号 #8000(NTTプッシュ回線)
833-7911(ダイヤル回線、IP電話、ひかり電話)



374 今月の健康 飛蚊症

明るい所や白い壁、青空などを見つめた時、目の前に虫や糸くずなどの浮遊物が飛んでいるように見えることがあります。視線を動かしてもなお一緒に移動してくるよう感じられ、瞬きをしても目をこすっても消えませんが、暗い所では気にならなくなります。このような症状を医学的に飛蚊症と呼んでいます。

眼球の中の大部分は、硝子体と呼ばれるゼリー状の透明な物質が詰まっています。角膜と水晶体を通して外から入ってきた光は、この硝子体を通して網膜まで達します。ところが硝子体に何らかの原因で濁りが生じると、明るい所を見た時にその濁りの影が網膜に映り、眼球の動きとともに揺れ動き、あたかも虫や糸くずなどの浮遊物が飛んでいるように見え、飛蚊症として自覚されます。この濁りには生理的な原因によるものと病的な原因によるものがあります。

加齢により、硝子体はゼリー状から液状に変化します。そうすると硝子体は次第に収縮して、網膜から剥がれる硝子体剥離を起こします。このような変化が飛蚊症の症状をもたらしませんが、髪が白髪になるのと同じようなもので、生理的な現象です。また若い人でも強度の近視の場合には、この硝子体剥離が早期に起こりやすく、しばしば飛蚊症の訴えがあります。眼科の検査で、このタイプの飛蚊症と診断された場合には治療の必要はなく、多少うっとうしいと感じますが、慣れれば特に問題はありませぬ。

病的な飛蚊症には、網膜裂孔、網膜剥離、硝子体出血、ぶどう膜炎などがあります。飛蚊症の症状が急に变化したら、目の病気を知らせるサインです。飛蚊症を初期症状とする病気は、いずれも早期治療が重要です。見える浮遊物の数が増えたり、形が変わったり、視力が落ちるようであれば、直ちに眼科医に相談してください。

上尾市医師会

けんこうガイド | 7・8月

内=内 容
対=対 象
定=定 員
持=持 ち 物
費=費 用
申=申し込み

健康推進課(保健センター内) 〒362-0074 春日2-10-33 ☎774-1411 ☎776-7355

母子保健	とき・ところ	内容・対象・持ち物	備 考
10か月児健康相談	7月25日(水) 保健センター 午前9～10時	対平成23年9月の出生児 持母子健康手帳、おむつ、バスタオル	申当日、直接会場へ ※発熱時や感染性疾患の疑いのある人はご遠慮ください。
乳幼児健康相談	7月31日(火) 保健センター 午前9時30分～10時30分	対就学前までの乳幼児 持母子健康手帳、おむつ、バスタオル	
両親学級 (土・日コース)	8月5日(日) 保健センター 午前9時30分～午後3時15分	内平日の妊婦教室に参加できない10月～平成25年3月に出産予定の妊婦とそのパートナー 内出産準備について、もく浴実習	定20組(先着順) 申電話で健康推進課へ(予約制) 申し込みは7月4日(水)からです。 ※次回の開催は11月です。
育 児 教 室	9月5日(水) 保健センター 9月12日(水) 1日目/午前9時30分～正午 2日目/午後1～4時	内親子の遊び、救急処置、取り分け離乳食、気を付けて欲しい症状 内平成23年12月1日～平成24年2月29日の出生児	申往復はがきに住所、親子の氏名、乳児の生年月日、電話番号を記入して、8月3日(金)まで(必着)に保健センター「育児教室」係へ ※返信用の住所・氏名を記入してください。
フッ素塗布	7月20日(金) 平方支所 午後1時15分～2時	内歯科健診(1歳6か月児健康診査など)を受診した就学前の児童 ※6カ月間隔で塗布できます。 持母子健康手帳、タオル、歯ブラシ	費1,365円 申当日、直接会場へ ※事前に必ず歯を磨いてきてください。
ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチン接種	生後2カ月～5歳未満の乳幼児を対象に市内実施医療機関で無料接種を行っています。予診票は保健センター、市内実施医療機関に設置しています。接種を希望する場合は、必要性を理解した上で、本人の体調の良い時に受けてください。		
子宮頸がん予防ワクチン接種	無料接種対象は、平成8年4月2日～12年4月1日生まれの子供です。接種回数は3回で、接種開始から接種終了まで6カ月間かかります。詳しくは市ホームページをご覧ください。		
成人保健	とき・ところ	内容・対象・持ち物	備 考
健康ライフ 応援相談	7月18日(水) 保健センター 午前9時10分～10時10分	内保健師・栄養士などによる個別相談 内健診結果、生活習慣病予防に関心のある人	定4人 申電話で健康推進課へ(予約制)
健診結果説明会	7月5日(木) 尾山台地みんなの広場 7月18日(水) 大石公民館 8月6日(月) 原市公民館 午後1～3時	内保健師・栄養士による健康相談 内健診結果、生活習慣病予防に関心のある人	定20人(人数が多い場合健康相談は先着順) 申当日、直接会場へ
運 動 教 室	7月23日(月) 保健センター 8月8日(水) 午後1時30分～3時30分	内メタボ予防のための運動指導 内40～64歳の人 ※現在治療中の人は医師の許可が必要です。	定20人 申電話で健康推進課へ(予約制)
臨床心理士による こころの悩み相談	7月24日(火) 保健センター 8月8日(水) 午前9時～午後4時	内臨床心理士・保健師による面接相談 内対人関係に悩んでいる、眠れないなどのこころの悩みを抱えている人	定4組 申電話で健康推進課へ(予約制)
統合失調症患者の 家族サロン	7月19日(木) 保健センター 午後1時30分～3時	内共通の悩みを持つ家族の話し合い 内統合失調症患者の家族	申当日、直接会場へ
集 団 検 診 各種健康診査	胃がん、肺がん・結核、乳がん検診、成人歯科健康診査、20～30歳代ヘルスチェックの申し込みを受け付けています。日程、申し込み方法など、詳しくは『上尾市健康カレンダー』または市ホームページをご覧ください。		
個 別 検 診	大腸がん、子宮がん、前立腺がん、骨粗しょう症、肝炎ウイルス(B型・C型)検診の対象者に受診券を郵送しています。受診期間は7～12月です。詳しくは『上尾市健康カレンダー』または市ホームページをご覧ください。		